

平成 29 年度 第 3 回 学校評議員会 概要

平成 30 年 3 月 14 日(水) 10:00~11:30

神戸市立桜の宮小学校 会議室

1. 出席者

内原 政男(桜の宮連合自治会会長)	相川 光一(桜の宮ふれあいのまちづくり協議会会長)
吉川 庸一(北鈴蘭台自治会長)	足立 義明(桜の宮児童を守る会)
平田 勝彦(施設開放委員会)	笠 かおり(桜の宮小学校・PTA会長)
宇山 美樹(桜の宮小学校PTA副会長)	坂本 弥生(桜の宮小学校PTA副会長)
岡田 妙子(桜の宮保育所長)	迫水 良子(桜の宮中学校PTA顧問)
丸岡 登(桜の宮中学校校長)	大内 康弘(桜の宮小学校校長)
小林 剛司(桜の宮小学校教頭)	

【敬称略】

2. 次第

- ・はじめの挨拶(大内校長)
- ・自己紹介
- ・後期いじめアンケートより
- ・教育活動等に関するアンケートより
- ・教室の子供の様子(体育館:卒業式全校合同練習)
- ・意見、質疑応答
- ・おわりの挨拶(大内校長)

3. 後期いじめアンケートより【学校だより3月臨時号参照】

4. 教育活動等に関するアンケートより【学校だより2月臨時号参照】

5. 意見、質疑応答

- ・子供の教育は教科の学習だけではなく、スポーツも含まれていると思う。放課後のスポーツ活動の見直しとして、教師がかかわらないとなっているが、これからどうなっていくのか。
→神戸市小学校陸上記録会は神戸市教育委員会主催の行事なので、今までのスポーツ協会活動とし

て放課後に指導し、大会にもいきます。けれども他の大会については、放課後の練習中や大会中の教師の事故やけがについての保障がありません。ですので、大会にむけての練習や大会での引率や監督については、保護者の中から募っていきます。

- 今年3年生のドッジボールの監督をさせてもらった。出場する条件として、大会当日に子供の応援に来ることができる、もしくは、平日の練習時にお手伝いに来ることができることとした。監督をやってみて思ったことは、保護者が練習や大会に来ることができないことで、出場をあきらめている子がいるのが心苦しかった。また保護者が助言するのと先生が助言するのでは子供たちの受け取り方が違うので、難しいとも感じた。
- 地域としても、引率するようなボランティアなら引き受けたい。時期を教えてほしい。
- 先生方は少ない人数の中でよく頑張っている。地域も頑張っていかなばと思う。お手伝いさせていたきたい。
- 私の出身が東京の都心部なので、桜の宮小学校が地域の方々がいろいろな活動に携わっておられるのに驚いた。これからも学校に協力していきたい。
- 保育所として、小学校へスムーズに進学できるようにスタートプログラムを作っていきたい。これからは評議委員として、小学校と連携していきたい。
- 地域と学校が連携して、子供の教育をしていきたい。そのためにも、子供たちの手本となるように普段から言動に気を付けていかなばと思っている。